

「田中 一郎 写真展 ～日常をみるまなざし 街・こども・暮らし～」

～ 関連イベントのご案内 ～

★トークイベント 「田中 一郎の写真の魅力」

☆期 日：11月3日（日・祝） 午後2時～

※文化の日により、無料開放日 ※予約不要

☆場 所：飛騨市美術館 多目的室

～ 飛騨地方の若い世代が、田中一郎の写真の表現、写されたものの面白さ等、その魅力を語り合います。ともに、田中一郎の写真の魅力を分かち合いましょう ～

☆パネラー

・朝倉 圭一 氏

1984年生まれ、民藝の器と私設図書館「やわい屋」店主。愛知県立大学非常勤講師、飛騨民芸協会理事
雑誌『民藝』編集員。近著に「わからないままの民藝」

・浅野 翼 氏

1982年生まれ、浅野翼建築設計室代表取締役。荒川修作をきっかけに建築に興味を持ち、名古屋芸術大学空間デザイン学科に入学。2014年、故郷で建築設計室を開設。



古川町

1956年

★柳本 尚規氏（東京造形大学名誉教授）によるギャラリートーク

☆期 日：11月24日（日） 午前10時～ 及び 午後2時～ （各回45分程度）

※要入館料 予約不要

☆場 所：飛騨市美術館 第一展示室

～ 田中一郎の5,000枚以上にわたる写真のプリントや画像・データを整理、保存してきた柳本尚規（やなぎもと なおみ）氏（東京造形大学名誉教授）に、展示室を巡りながらお話しいたします ～

☆柳本 尚規 氏のプロフィール

1945年、北海道旭川市生まれ。日本大学芸術学部写真学科中退。在学中に編集主幹をつとめた写真批評誌『フォト・クリティカ』を創刊。1968年には写真同人『PROVOKE』創刊に編集・制作として関わる。『カメラ毎日』、『季刊デザイン批評』等において執筆多数。1989年に東京造形大学教授に就任、後進の指導にあたる。



二十四日市

1956年